

## 木の砂場で「木育」推進プロジェクト（赤レンガ・チャレンジ事業）

具体的内容	<p><b>【概要】</b>                  (目的) 子供の頃から「木」に身近にふれあうことを通じて、人と森や木との関わりを主体的に考えられる豊かな情緒を育成することを目的とする。                  (内容) 石狩管内の幼稚園や保育所を対象に、木枠に木の玉を入れる木の砂場を一週間程度ずつ持ち回りで使用してもらい、木の良さを体感してもらう。木の砂場については、12月から4月までの閉園期間に北海道立トムテ文化の森(名寄市)から借り、施設の有効活用を行う。</p> <p><b>【実績】</b>                  H17: 北広島市内の幼稚園で試用                  市内5箇所の幼稚園に貸し出し実施                  H18: 管内8箇所の幼稚園等に貸し出し実施</p> <p><b>【取り組み始めたきっかけ・活動を始めるまでの足跡】</b>                  道が推進する「木育」の一環として、冬期間遊休となる備品(木の砂場)の有効利用を図るため。</p> <p><b>【活動・取組の特徴】</b>                  (応募条件)                  木の砂場は、運搬・組み立てを自分たちで出来る幼稚園とする(ただし、運搬・組み立ての際には林務課職員が立ち会う)。                  (引き渡しの時期)                  運搬・組み立ては、原則、使用する前週の金曜日とする。                  (その他)                  応募が多数の場合は先着順とする。                  (アンケート結果)                  平成17年度の取り組みは各幼稚園1週間という短い期間だったが、総じて園児達の「木の砂場」に対する関心は高く、保護者や先生方に「木とのふれあい」が子どもたちの心や時間を豊かにするものであることを理解していただけたものと思っている。</p>		
	期待できる効果 (自己評価)	五感や創造性を高める 協調性や社会性を育む 運動能力の発達を促す 生命と自分とのつながりに気づく その他( )	森や木に関する知識をつける・高める 森や木を通じた地域の活性化を図る 木の文化や技術を伝える・つくる つくり手・買い手・使い手をつなぐ その他( )
取組主体	企画者または主催者名	石狩支庁産業振興部林務課	
	参加者(参集範囲)	乳幼児 / <input type="checkbox"/> 未就学児童 / 小・中学生 大人(高校生以上) / 高齢者 / その他( )	
参加者の募集	<input checked="" type="checkbox"/> あ <input type="checkbox"/> る / な し 応募方法は、石狩支庁林務課のホームページに掲載( H18年度で終了)		
HPアドレス・連絡先(担当者)	石狩支庁産業振興部林務課 Tel: 011-231-4111 (ex.34-611) 011-204-5836 Fax: 011-232-1096		

## 木の砂場で「木育」推進プロジェクト



木製プールは直径約2m、深さ約30cmで、直径約3cmの木製の球約1万7千個が入っている



平成17年12月19日、「木育」の効果を検証するため、北広島市「札幌自由の森幼稚園」に試験的に設置

## 「木育」を保育のテーマに掲げる「認可外保育施設 どんぐり」の取組

<b>具体的内容</b>	<p><b>【概要】</b>  「認可外保育施設 どんぐり」は(株)八晃建設が経営母体となり(有)どんぐりより職員の派遣を行い、北海道より「認可外保育施設の指導監督基準を満たす旨」の証明書の発行を受けている保育施設です。  「木育」「食育」「自然教育」を保育のテーマに、0歳(産休明け)～小学校4年生までの子ども達が利用する保育施設です。  月極め利用や一時利用で、一日平均35名程度のお友達が利用しています。  毎週行っている「施設一般開放日」には、毎回10名程度の親子連れのご利用があります。</p> <p><b>【実績】</b>  「わくわく木育ランド」でのどんぐりオリジナルの木のおもちゃの展示。  職員の「木育人材バンク」への登録。  「木の砂場」を設置しているホールの一般開放の継続。</p> <p><b>【取り組み始めたきっかけ・活動を始めるまでの足跡】</b>  プラスチックのおもちゃには無い、ぬくもりや匂い、質感を子ども達に体験してもらう中で自然の大切さに気付き、自然を大切に、自然と共に生きると言う、未来を生きぬく力を育むことを目標に、施設建設の計画段階より、「木育」をコンセプトに掲げ、保育を受ける子ども達が常に「木」を意識できるように配慮しました。</p> <p><b>【活動・取組の特徴】</b>  保育に使用する遊具や机・椅子などは木製品のみで構成する。  大工さんの手作りによる、どんぐりオリジナルの木のおもちゃや大型遊具の導入。  大工さんによる、子ども達のための木工教室の開催。  木の遊具を設置しているホールを一般開放し、地域の子子ども達にも木に触れる機会を提供。  駒ヶ岳・大沼森林環境保全ふれあいセンター・北海道立林業試験場道南支場との連携を図り、様々な自然体験の中で、木との触れ合いを出来るかぎり多く取り入れる。  地域で行っている植林活動や、植林に使用する苗木の育成への積極的な参加を通して、自然や木の大切さを、身を持って体験する。  どんぐり内にある、大工さん手作りの木製遊具は購入することができ、施設内だけでなく各家庭での、木育への支援活動を行う。</p>		
<b>期待できる効果 (自己評価)</b>	五感や創造性を高める 協調性や社会性を育む 運動能力の発達を促す 生命と自分とのつながりに気づく その他( )	森や木に関する知識をつける・高める 森や木を通じた地域の活性化を図る 木の文化や技術を伝える・つくる つくり手・買い手・使い手をつなぐ その他( )	
<b>取組主体</b>	<b>企画者または主催者名</b>	認可外保育施設 どんぐり	
<b>取組主体</b>	<b>参加者(参集範囲)</b>	<input type="checkbox"/> 乳幼児 / <input type="checkbox"/> 未就学児童 / <input type="checkbox"/> 小・中学生 大人(高校生以上) / 高齢者 / その他( )	
<b>参加者の募集</b>	<input type="checkbox"/> あ / <input type="checkbox"/> なし 毎週水曜日・9:00～12:30まで、木のおもちゃいっぱいホールを地域のお友達に、一般開放しています。 どんぐりでの保育を希望する方(月極め・一時利用)を募集しています。		
<b>HPアドレス・連絡先(担当者)</b>	認可外保育施設どんぐり 園長 戸巻 聖 TEL 0138-64-4150 FAX 同上 E-mail Maldives@ms6.ncv.ne.jp URL <a href="http://www6.ncv.ne.jp/maldives/">http://www6.ncv.ne.jp/maldives/</a> <a href="http://hakkou-kensetsu.com/">http://hakkou-kensetsu.com/</a>		



みんな 大好き 木のおもちゃ!



みんなで拾った  
どんぐりを  
植えました。

おおきく  
なると  
いいな!



お庭には木のジャングルジムもあるよ!



## わくわく！木育ランド

具体的内容	<p><b>【概要】</b>                  上川支庁美瑛町において、平成18年5月12日～14日までの3日間、「わくわく！木育ランド」を開催しました。                  「木育ランド」は、親子と一緒に木のおもちゃで遊び・ふれ親しむ機会を提供する「木の遊園地」と、保護者が木育についての知識を学ぶ「講演会」の2つで構成しています。                  「木の遊園地」では、留辺蕊町在住の木のおもちゃ作家で、「森の美術館 木夢(こむ)」(西興部村)館長でもある伊藤英二先生から木のおもちゃをお借りし、大変好評を得ました。                  また、講演会においても、伊藤先生がいままで取組まれてきた事例を紹介したり、子ども達へどのように木育を行っていくか、その手法を講演いただきました。                  「木育ランド」に加えて、「みどりのパネル展」を同時開催し、身近にある街路樹や並木道などの「みどりのトンネル」を紹介しました。</p> <p><b>【実績】</b>                  H18：美瑛町町民センターで開催。来場者数約1,465名を記録。</p> <p><b>【取り組み始めたきっかけ・活動を始めるまでの足跡】</b>                  「子ども未来の森林づくり推進事業(もりのゆりかご体感事業)」により、子ども達に小さい頃から木に慣れ親しみ、森林を育てることの大切さなどについての理解の醸成を目指す「木育」を普及するため、木のおもちゃに触れる機会を設けるイベントの開催を行いました。</p> <p><b>【活動・取組の特徴】</b>                  今回上川支庁で開催した美瑛町は、美しい丘に囲まれた大自然の中にあり、地域の特性を生かした自然体験や生活体験の推進、親子のふれあいを深める学習機会の充実、学習情報や学習活動の機会と場の提供など、町民がともに学びあえる生涯学習のまちづくりを進めています。                  今回お借りした遊具は、「木の砂場」「木のメリーゴーランド」「オルゴール付きすべり台」「ハッチハウス」「積み木」「木馬」など多種にわたり、木の加工の方法によっては様々な用途の遊び道具ができるということ、改めて考えさせられます。                  子どもたちも、木のぬくもりや感触を体感し、遊びに夢中になっている姿などが見受けられました。また、子どもたちが一緒に遊び、年上の子が年下の子の面倒を見るなど、社会性、協調性を育む良い機会となりました。                  「木育ランド」開催後のアンケートにも、「木育」の重要性を説くものや、同様のイベントの開催を希望するなど、「木育」の輪は着実に広がりつつあります。</p>		
	期待できる効果 (自己評価)	五感や創造性を高める 協調性や社会性を育む 運動能力の発達を促す 生命と自分とのつながりに気づく その他( )	森や木に関する知識をつける・高める 森や木を通じた地域の活性化を図る 木の文化や技術を伝える・つくる つくり手・買い手・使い手をつなぐ その他( )
取組主体	企画者または主催者名	北海道上川支庁	
	参加者(参集範囲)	<input type="checkbox"/> 乳幼児 / <input type="checkbox"/> 未就学児童 / <input type="checkbox"/> 小・中学生 <input type="checkbox"/> 大人(高校生以上) / <input type="checkbox"/> 高齢者 / その他( )	
参加者の募集	あ る / <input type="checkbox"/> な し		
HPアドレス・連絡先(担当者)	北海道上川支庁産業振興部林務課林産係 Tel:0166-46-5953(内線2521) Fax:0166-46-5210		

わくわく！木育ランドin 美瑛（平成18年5月12日～14日）



木で出来たさかなつり



木玉プール



メリーゴーランド

## 木のおもちゃ展

具体的内容	<p><b>【概要】</b> オホーツク木のプラザでは、平成7年度から、「木のおもちゃ展」を毎年2回程開催しております。親子で木にふれて、木の暖かさ、ぬくもりを通じ木の良さを再認識してもらおうと、取り組んでおります。「木のおもちゃ展」では、留辺蘂町の伊藤英二先生から木のおもちゃをお借りして開催してまいりました。</p> <p><b>【実績】</b> 平成17年度 網走市 2527人 木のプラザ 2053人 平成16年度 留辺蘂町 1816人 木のプラザ 1541人 平成15年度 置戸町 1452人</p> <p><b>【取り組み始めたきっかけ・活動を始めるまでの足跡】</b> 当初は、木の遊具等も見られる機会、また実際に遊ぶ機会も少なく、遊ぶ場の提供の意味もありましたが、子供達が元気で遊んでいる姿がみられ、様々な場で木の良さを再認識してもらおうと、現在も続けております。</p> <p><b>【活動・取組の特徴】</b> 子供は年齢により遊び方が異なり、大きなお子さんが遊ぶ大型遊具と、小さなお子さんが遊ぶ小型遊具を分けて、できるだけ安全に遊べるよう取り組んでいる。 今までは、会員市町村での開催を行ってきたが、これからは、網走管内全域を対象とし、将来は北海道での「木のおもちゃ展」の発信の場として、展開していきたい。</p>		
	期待できる効果 (自己評価)	五感や創造性を高める 協調性や社会性を育む 運動能力の発達を促す 生命と自分とのつながりに気づく その他( )	森や木に関する知識をつける・高める 森や木を通じた地域の活性化を図る 木の文化や技術を伝える・つくる つくり手・買い手・使い手をつなぐ その他( )
取組主体	企画者または主催者名	社団法人オホーツク森林産業振興協会	
	参加者(参集範囲)	<input type="checkbox"/> 乳幼児 / <input type="checkbox"/> 未就学児童 / <input type="checkbox"/> 小・中学生 <input type="checkbox"/> 大人(高校生以上) / <input type="checkbox"/> 高齢者 / その他( )	
参加者の募集	あ る / <input type="checkbox"/> な し		
HPアドレス・連絡先(担当者)	社団法人オホーツク森林産業振興協会 TEL 0157-25-1331 FAX 0157-25-1332 E-mail woodplaza@owp.or.jp URL http://www.owp.or.jp		

木のおもちゃ展





## 木製遊具リース事業

具体的内容	<p><b>【概要】</b> 木のプラザにて所有している木製遊具を希望する企業や団体へ有償にて貸し出しをする。</p> <p><b>【実績】</b> 平成 17 年度 2 件貸出</p> <p><b>【取り組み始めたきっかけ・活動を始めるまでの足跡】</b> 企業や団体よりイベント用として木製遊具リースの問い合わせがあり、それに対応する形で木製遊具リース事業を開始した。</p> <p><b>【活動・取組の特徴】</b> 木のプラザでも「木のおもちゃ展」は開催しているが、リースをすることにより、より多くの方々に木製遊具に触れていただき、木材の持つ温かみや天然素材の良さを知ってもらうことが出来る。また木製遊具の販路拡大へも繋がる。</p>			
期待できる効果 (自己評価)	五感や創造性を高める		森や木に関する知識をつける・高める	
	協調性や社会性を育む		森や木を通じた地域の活性化を図る	
	運動能力の発達を促す		木の文化や技術を伝える・つくる	
	生命と自分とのつながりに気づく		つくり手・買い手・使い手をつなぐ	
	その他( )		その他( )	
取組主体	企画者または主催者名	社団法人オホーツク森林産業振興協会		
	参加者(参集範囲)	<input type="checkbox"/> 乳幼児 / <input type="checkbox"/> 未就学児童 / <input type="checkbox"/> 小・中学生 <input type="checkbox"/> 大人(高校生以上) / <input type="checkbox"/> 高齢者 / その他( )		
参加者の募集	あ る / <input type="checkbox"/> な し			
HPアドレス・連絡先(担当者)	社団法人オホーツク森林産業振興協会 TEL 0157-25-1331 FAX 0157-25-1332 E-mail woodplaza@owp.or.jp URL http://www.owp.or.jp			

木製遊具リース



## おもちゃ広場

### 【概要】

平成 16 年から「おもちゃフォーラム」として開催し、今年で 3 回目となります。  
 毎年、多少内容を変化させていますが、基本は「良質なおもちゃ」(ほとんどが木製玩具)を提供し、子供や親子で自由に遊んでもらいます。  
 おもちゃの種類は、幼児から小学生くらいまで楽しめるように“カブラ”“積み木”“パズル”“ゲーム”“ままごと”など 100 点くらい用意しています。  
 また、併せて「子育てやおもちゃの講演会」や「積み木ライブショー」などを開催しております。

### 【実績】

平成 16 年 8 月 28 日 参加者 約 90 名  
 平成 17 年 11 月 12 日 参加者約 150 名  
 平成 18 年 6 月 23 ~ 24 日 参加者約 900 名(わくわく!木育ランドと同時開催)

### 具体的内容

### 【取り組み始めたきっかけ・活動を始めるまでの足跡】

町内には、子供のために良質なおもちゃを提供できる場がなく、子どもの健全な成長、親子のふれあい、異世代交流を図り、地域の子育て支援に貢献するために企画しました。

### 【活動・取組の特徴】

子供の興味や関心を引出す「木のおもちゃ」で存分に遊んでもらうことにより、創意工夫や他の人と一緒に交わり、創造する喜びを感じてもらえます。また、幼児から大人まで参加できるので、親子での交流(特にお父さん)やおじいちゃん、おばあちゃんがお孫さんと一緒に参加され、楽しまれていました。

### 期待できる効果 (自己評価)

五感や創造性を高める		森や木に関する知識をつける・高める	
協調性や社会性を育む		森や木を通じた地域の活性化を図る	
運動能力の発達を促す		木の文化や技術を伝える・つくる	
生命と自分とのつながりに気づく		つくり手・買い手・使い手をつなぐ	
その他( )		その他( )	

取組主体	企画者または主催者名	NPO 法人お助けネット
	参加者(参集範囲)	乳幼児 / 未就学児童 / 小・中学生 大人(高校生以上) / 高齢者 / その他( )
参加者の募集	あ る / な し	
HPアドレス・連絡先(担当者)	NPO 法人お助けネット 代表理事 中谷通恵 TEL 0144-82-2685 FAX 0144-85-2685 E-mail michie-n@plum.plala.or.jp URL http://cocokitii-cis.com/	

## 別海町ウキウキ！木育ランド

具体的内容	<p><b>【概要】</b>            平成18年6月17日(土) 18日(日)の2日間、別海町町民体育館において別海町ウキウキ！木育ランドが開催されました。「わくわく！木育ランド」でお馴染みの木の遊園地や講演会だけでなく、オガ粉アートや木の葉のしおりを作る「森のアート学習」、会場裏のふれあいの森を歩き、木についての学習やクイズ、枝払い体験を行った「森の探検学習」、木の枝を利用して色々な作品を作る「木工教室」などの「木」や「森」の関連企画、ピエロが子供たちに風船をプレゼントしたり、子供に地元産牛乳を無料配布したりと、子供心をくすぐるような企画で盛り上がりました。</p> <p><b>【実績】</b>            来場者数：2日間で約2000人(スタッフを含む)</p> <p><b>【取り組み始めたきっかけ・活動を始めるまでの足跡】</b>            平成18年度「わくわく！木育ランド」(子ども未来の森林づくり推進事業(もりのゆりかご体感事業))への応募がきっかけとなり、別海町におけるイベント開催の気運が高まりました。残念ながら、当事業による実施には至りませんでした。地域の各団体の協力と根室支庁地域政策総合補助金の交付を受けて開催することとなりました。</p> <p><b>【活動・取組の特徴】</b>            全道各地で木育ランドが展開していますが、別海町の木育ランドは地域の有志が中心となって各団体にお願ひし、実行委員会を設立して開催したことが特徴的です。特筆すべきはスタッフの数で、準備から当日の片付けに至るまで230名の方が携わっています。下は別海高校の生徒から、赤十字奉仕団の女性まで、世代を問わずいきいきと活動していました。期間中は、「別海町に木の砂場を設置しよう!」と、募金活動も実施しました。今冬には、平成18年度「木育」運動定着支援対策事業(「木育」地域活動ネットワーク支援事業)により、地域における「木育」のあり方を考える協議会及び木工教室等を開催する予定です。</p>		
	期待できる効果 (自己評価)	五感や創造性を高める 協調性や社会性を育む 運動能力の発達を促す 生命と自分とのつながりに気づく その他( )	森や木に関する知識をつける・高める 森や木を通じた地域の活性化を図る 木の文化や技術を伝える・つくる つくり手・買い手・使い手をつなぐ その他( )
取組主体	企画者または主催者名	別海町ウキウキ！木育ランド実行委員会	
	参加者(参集範囲)	<input type="checkbox"/> 乳幼児 / <input type="checkbox"/> 未就学児童 / <input type="checkbox"/> 小・中学生 <input type="checkbox"/> 大人(高校生以上) / <input type="checkbox"/> 高齢者 / その他( )	
参加者の募集	あ る / <input type="checkbox"/> な し		
HPアドレス・連絡先(担当者)	別海町役場 産業振興部 商工観光課 TEL：0153-75-2111 FAX：0153-75-2497		

## 別海町ウキウキ！木育ランド



開会式で会場にいる参加者全員で木の砂場に玉入れ



会場は子どもたちが集まり大盛況。木の砂場



別海高校の生徒もボランティアで参加



めずらしい木のおもちゃに子どもたちは興味津々



真剣にオガ粉アートづくりを楽しむ来場者



できたよ！



霧雨の中実施された森林学習。  
森づくりセンター職員が講師になりました。



まじめに聞く子どもたちと説明する職員

## わくわく！木育（もくいく）ランドinなかしべつ

### 具体的内容

#### 【概要】

留辺蕊町在住の木のおもちゃ作家で、「森の美術館 木夢（こむ）」（西興部村）館長である伊藤英二先生を講師とした講演会と、伊藤英二先生からお借りした木のおもちゃ「木の遊園地」で遊ぶことができ、木工体験コーナー・パネル展を開催しました。

親子・やおじいちゃん・おばあちゃんとお孫さんが木のおもちゃで遊ぶことを通じて、絆を深めるとともに木のもつ本来の素質を五感で感じ、知ることのできる機会を提供しました。

#### 【実績】

来場者数：3日間合計 3,767名

とき：平成17年9月23日（金・祝）・24日（土）・25日（日）

ところ：中標津町（道立ゆめの森公園 ビジターセンターアリーナ）

#### 【取り組み始めたきっかけ・活動を始めるまでの足跡】

「木とふれあい、木に学び、木に生きる」ことを目的とし、乳幼児をはじめとする子どもの健やかな成長と豊かな情緒の育成を促すとともに、たくさんの人たちに木のぬくもりやあたたかさ、大切さを知っていただくため。

活動を始めるにあたり、町内の木工芸サークル、子育て支援団体「ホットハンド」、高校生ボランティア等にスタッフとして協力を依頼し、大人も子どもも木遊びで癒されてうれしい楽しい時を共感してもらおうと始めました。

#### 【活動・取組の特徴】

木のおもちゃには、「木の砂場」や「すべつ台」、ジャングルジムのような「ハッチハウス」といった大型の木製遊具から、「木馬」や「引車」、「積木」のような小さなものまでたくさんあります。

おもちゃは、木の素材でできているので安心して遊ぶことができ、木の香りに包まれ木の音に耳を澄まし楽しいひと時を過ごせる機会となっています。

また、親御さんの交流の場となったり、子どもたちはおもちゃをみんなで順番に遊ぶということを実感しながら社会性を身につけるきっかけになります。

期待できる効果 (自己評価)	五感や創造性を高める		森や木に関する知識をつける・高める	
	協調性や社会性を育む		森や木を通じた地域の活性化を図る	
	運動能力の発達を促す		木の文化や技術を伝える・つくる	
	生命と自分とのつながりに気づく		つくり手・買い手・使い手をつなぐ	
	その他( )		その他( )	
取組主体	企画者または主催者名	共催：北海道庁（水産林務部林務局林業木材課） 中標津町教育委員会生涯学習課		
	参加者（参集範囲）	乳幼児 / 未就学児童 / 小・中学生 大人（高校生以上） / 高齢者 / その他( )		
参加者の募集	あ る / な し			
HPアドレス・連絡先（担当者）	中標津町教育委員会生涯学習課社会教育係 TEL：0153-73-3111（内線277） FAX：0153-72-7757			

# わくわく！木育（もくいく）ランド in 中標津



3日で3,767人が来場した木の遊園地



木の砂場は大人気



子ども同士で仲良く遊んでいます。



丸太切り競争。ベストタイムは！？



魚箱を組み立てました。



伊藤英二先生の講演会